

対話と没頭ができるか。

応募資格

九州大学に在籍する学生

(留学生、留学中あるいは留学予定、休学中等は問わない)

助成人数

5名前後を予定

支援内容

100万円〜250万円/年を支給

- ① 奨励金の金額は応募者の構想および活動内容によって決定される。
- ② 奨励金は2回に分けて支給する。8月に1回目の支給を行い、12月19日(火)の中間報告を経て1月に2回目の支給をする。3月13日(水)に最終報告を行う。
- ③ 奨励金は所得とみなされるため、助成対象者は各自で確定申告手続きを行うこと。
- ④ QREC教員および九創会メンバーによる対面及び遠隔での支援。
- ⑤ 採用期間中および終了後のこれまでの採択者とメンターによるコミュニティサポート。

2023.

第二次選考申込期間

4.3 Mon - 5.31 Wed

● 応募方法 下記QRコードよりインターネット上の応募フォームに必要事項を入力後、送信し応募する。



応募フォーム

● 選考方法・スケジュール 第一次選考の選考結果は応募フォームの記載内容に基づき選考。6月9日(金)までに電子メールにて通知。

● 第二次選考は6月〜7月にかけて、個別オンラインヒアリング等を経て選考。選考結果は、7月7日(金)までに電子メールで通知。

● 最終選考 7月20日(木)伊都キャンパスセンター5号館7F TOPにて実施。選考結果は、7月31日(月)までに電子メールで通知。

第二回 九創会 刮目基金 奨励金

助成対象
学生募集

九創会は、九州大学医学部出身で、株式会社ヘリオスを創業した鍵本忠尚社長から九州大学ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター(QREC)へのご寄附を契機に設立されました。九創会は、九州大学を卒業した創業者たちの組織で、これからの日本を支える人材育成のサポートを目的としています。九創会刮目基金奨励金では、現状に問題意識を持ち、解決すべき社会的課題を認識し、建設的かつ批判的精神を持ってビジネスを通じた社会実装をもって社会的課題の解決を目指したい九州大学の学生を募集しています。

● 奨励金の助成対象となる学生像 (1)現状に対して深い問題意識を持ち、そのことを多様な視点から没頭して考えることのできる学生 (2)未だ解決に至らない本質的かつ大きな社会課題を認識し、「自分がなんとかしたい!」という強い意欲を持つ学生 (3)安易なアイデアや流行に惑わされず、建設的批判精神を持って粘り強く社会課題の解決に取り組める学生 (4)一人では手に負えないことに対して一緒に活動してくれる仲間を自ら見出し、協働によって解決を図ることのできる学生 (5)本基金による活動を通じて、人間的に成長し刮目したいという強い志向を持つ学生

● 求められる活動 (1)自身の問題意識を言語化し、解決したい社会課題を定義づける (2)課題の解決方法を、流行や既存の枠にとらわれず、広く自由な発想で考案する (3)考案した解決方法について、仮説検証(=行動)を繰り返しながら、最終的にはビジネス化を通じて社会実装を目指す (4)九創会のメンターを含め、多様な人々と対話し、賛同と具体的な協力を得ながら活動の継続性を確保する ※本基金による活動では、既存の枠にとらわれず新しい取り組みをする際には、方向転換や振出しに戻るよう見えることも、取り返せる失敗は許容し、俯瞰で見ると前進の一つであると認識すること

【 応募・選考に関するお問い合わせ 】

九創会刮目基金奨励金事務局 (QREC事務所内)
〒819-0395 福岡市西区元岡744 センター5号館 7階
TEL 092-802-6060 FAX:092-802-6065
email mailto:kyusoukai@qrec.kyushu-u.ac.jp



Robert T.Huang
Entrepreneurship
Center of Kyushu University

九州大学 ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター